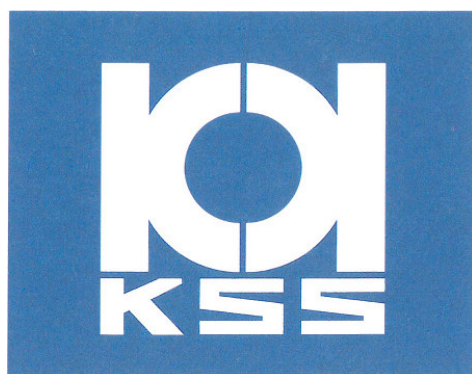


エコアクション21
環境経営レポート

2020年度版

(2020年 1月 1日～2020年12月31日)



2021年11月 1日発行

目次

会社概要	3
保有許可一覧	4
実施体制	6
保有車輛台数	7
環境経営方針	8
環境目標	9
環境実績	11
環境活動取組み評価及び次年度の取組み	14
関連法規の違反、訴訟	15
経営者による全体評価	16

株式会社 環境システムサービスの概要

事業の概要

(1) 事業者名及び代表者名・所在地

株式会社 環境システムサービス
代表取締役 加藤 慎次郎

本社（産業廃棄物保管積替施設）

〒193-0823 東京都八王子市横川町1076
TEL 042-625-8120

神奈川支店（産業廃棄物保管積替施設）

〒252-0124 神奈川県相模原市緑区田名2250-1
TEL 042-761-0888

町田営業所

〒194-0202 東京都町田市下小山田町2567
TEL 042-798-0701

厚木営業所

〒243-0212 神奈川県厚木市及川650-1
TEL 046-243-6011

(2) 環境管理責任者

総務部長 佐藤 篤

(3) 事業規模

主な事業

一般廃棄物・産業廃棄物(積替保管、特別管理を含む)収集運
工場内排水処理施設等の清掃
建築物排水管内高圧洗浄清掃
再資源・リサイクルに関する業務
貯水槽・ビルピット・グリストラップ等の清掃
浄化槽清掃及び維持管理
建物清掃・道路・公園・池・排水槽等の清掃
公共下水道管路内清掃・TVカメラ調査

設立・資本金

1980年3月26日設立 資本金10百万円

従業員数

179人(出向等を含む) ※エコアクション21対象数 135人

売上高

年度	39期 2017/7～2018/6	40期 2018/7～2019/6	41期 2019/7～2020/6
金額	1,721 百万円	1,744 百万円	1,744 百万円
収集 運搬量	2018/1～12 67,244 t	2019/1～12 68,642 t	2020/1～12 69,587 t

保管積替

	面積(m ²)	保管量(m ³)	最大保管高(m)
本社	1,204.00	24 (8mコンテナ3基)	1.10
神奈川支店	1,517.29	470	2.75

連絡先

〒193-0823 東京都八王子市横川町1076

TEL 042-625-8120

FAX 042-625-8092

小井川・平岡

【保有許可一覧】

産業廃棄物収集運搬業					許可品目																	◎積替・保管有	備考			
No.	都道府県及び政令都市	積替保管	許可取得年月日及び有効期限	優良性判断に係る評価基準又は優良認定	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動物系固形不要物	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスコンクリート陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん	政令第13号廃棄物	積み替え保管施設の所在地及び面積、許可の条件等
1	仙台市	無	平成26年12月6日 平成33年12月5日	優良認定	05402004045	○	○				○	○	○					○	○	○	○				○	
2	静岡県	無	平成27年2月23日 平成34年2月22日	優良認定	02201004045		○	○	○	○	○								○	○						
3	長野県	無	平成27年8月25日 平成34年8月24日	優良認定	2009004045	○	○					○							○	○		○				
4	群馬県	無	平成27年10月18日 平成34年10月17日	優良認定	01000004045	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○				○	
5	新潟県	無	平成28年4月15日 平成35年4月14日	優良認定	01509004045		○	○	○	○	○								○	○		○				
6	栃木県	無	平成28年8月21日 平成35年8月20日	優良認定	00900004045	○	○	○	○	○	○								○	○					○	
7	茨城県	無	平成28年9月28日 平成35年9月27日	優良認定	00801004045		○	○	○	○	○									○		○				汚泥については水密容器又は容器を用いて運搬すること。
8	千葉県	無	平成28年9月30日 平成35年9月29日	優良認定	01200004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○			○	
9	神奈川県	無	平成26年12月1日 平成33年10月31日	優良認定	01402004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	
10	相模原市	有	平成28年11月1日 平成35年10月31日	優良認定	09810004045	◎	◎	○	○	○	◎	○	○	○	◎			○	◎	◎	○	◎			○	神奈川県相模原市田名2249-2250-1,2250-3 保管・積替・運搬1,512㎡ 環境保全対策は、申請書の記載に基づき適切に行うこと
11	埼玉県	無	平成30年8月31日 平成37年8月15日	優良認定	01101004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○
12	八王子市	有	令和3年5月15日 令和10年5月14日	優良認定 産廃エキスパート	10910004045	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○			○	◎	◎	○	○			○	東京都八王子市積川町1078番地 保管・積替・運搬2,548.91㎡ 作業時間午前8時～午後5時
13	東京都	無	令和3年5月15日 令和10年5月14日	優良認定 産廃エキスパート	1310004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○			○	
14	山梨県	無	令和3年7月11日 令和10年6月30日	優良認定	01900004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○				
特別管理産業廃棄物収集運搬業					許可品目																		備考			
No.	都道府県及び政令都市	積替保管	許可取得年月日及び有効期限	優良性判断に係る評価基準又は優良認定	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	感染性	取扱い可能な金属等を含む特定有害産業廃棄物												
1	東京都	無	平成27年7月9日 平成34年7月8日	優良認定	1356004045				特定有害	特定有害			○	廃酸・水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、セレン又はその化合物 廃油:ジクロロメタン												
2	神奈川県	無	平成27年8月19日 平成34年7月14日	優良認定	01452004045	特定有害	特定有害	○	○	○	○	○	○	廃石綿等、及び全ての特定有害産業廃棄物(ジオキサン、PCBを除く)												
3	山梨県	無	平成27年8月9日 平成34年8月8日	優良認定	01950004045				特定有害				○	廃油:ジクロロメタン												
4	埼玉県	無	平成27年10月1日 平成34年9月15日	優良認定	01152004045		特定有害		○	○			○	汚泥、廃酸、廃アルカリ、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、廃アルカリ:シアン化合物												

【保有許可一覧】

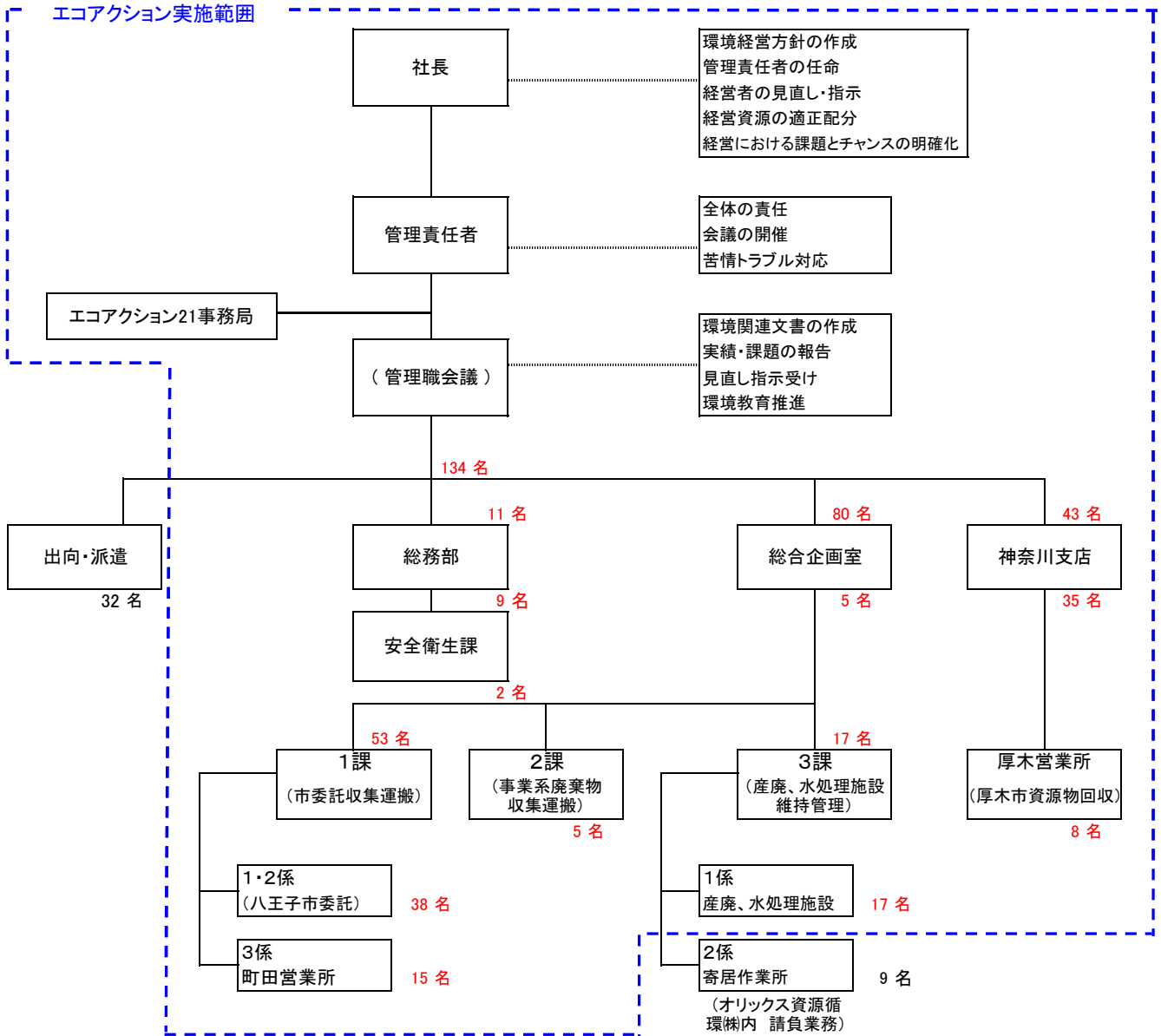


一般廃棄物収集運搬業				許可品目											
No.	都道府県及び政令都市	積替保管	許可取得年月日及び有効期限	許可番号	一般ごみ	し尿	浄化槽汚泥								搬入先、条件など
1	八王子市	有 （家庭のみ）	令和2年4月1日 令和4年3月31日	21	事業系 家庭系	○	○								八王子市処理施設 多摩ニュータウン環境組合 八王子市一般廃棄物処分業許可業者処理施設
2	日野市	無	令和2年4月1日 令和4年3月31日	8	事業系	○	○								日野市クリーンセンター 株式会社エンザ
3	厚木市	無	令和2年4月1日 令和4年3月31日	137		○	○	○							
4	相模原市	無	令和2年4月1日 令和4年3月31日	A0088		○									相模原市北清掃工場 津久井クリーンセンター
5	吾妻東部衛生組合	無	令和2年4月1日 令和4年3月31日	13	動物園より発生するふん尿、寝わら、食べ残しなど								株式会社エンザ群馬工場への搬入に限る		

エコアクション21 実施体制 組織図(2021/1/1現在)

作成日	2021. 1. 1
作成者	山浦

【参照資料】全体組織図より抜粋



エコアクション対象人数

各部門の責任者の職務
・部門内の活動の徹底
・部門内の活動の報告
・部門内の意見の集約

役員	1
本社	76
神奈川支店	35
町田営業所	15
厚木営業所	8
エコアクション対象人数	135
出向・派遣・請負	41
短時間従業員(調整)	3
全従業員数	179

車両保有台数

作成日	2021.2.1
作成者	佐藤

		乗用車 バン	塵芥車	吸引車	トラック	洗浄 給水車	小計	前年比	CNG車 (内数)	LPG車 (内数)
本社	軽・普通車	11			4		15			
	中型車		29	3	5	1	38			
	大型車		3	2	8		13			
	小計	11	32	5	17	1	66	-1	1	2
神奈川支店	軽・普通車	10			2	1	13			
	中型車		6	2	4	4	16			
	大型車			6	1		7			
	小計	10	6	8	7	5	36	-1	0	0
町田営業所	軽・普通車				1		1			
	中型車		7				7			
	大型車						0			
	小計	0	7	0	1	0	8	1	0	0
厚木営業所	軽・普通車						0			
	中型車		1		3		4			
	大型車						0			
	小計	0	1	0	3	0	4	1	0	0
全社	合計	21	46	13	28	6	114	0	1	2

環 境 経 営 方 針

1. 当社は、持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じ廃棄物の分別資源化に努めるとともに、地域社会との調和・共生に配慮しながら発展することを目指します。
2. 人口減少・超高齢社会によるごみ減量の課題に継続的に取り組み、新しい業務(地域、品目、未利用資源、顧客)を創出します。
3. 環境への取組みの重点分野につき全社及び各事業所の目標を設定して取組みます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ・ 収集運搬車両等の燃費改善
 - ・ 施設や設備における電気使用量の削減
 - ② 自社廃棄物排出量の削減
 - ・ 分別の徹底による再資源化の推進
 - ③ 水使用量の削減
 - ④ 化学物質使用量の適正使用
 - ⑤ 自らが受託した廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮及び サービスの改善
4. 上記の活動を中心に環境経営マネジメントシステムを運用し、継続的に改善します。
5. 環境に関連する法規制を遵守するとともに、環境政策や業界基準を尊重します。

制定：平成17年12月 8日

改定：令和 2年 7月 1日



株式会社環境システムサービス

代表取締役 加藤 慎次郎

環境目標（全社）

作成日	作成
2021.10.01	佐藤

環境方針	環境目標		基準値 (2016年)	年度別目標			
				2021年度	2022年度	2023年度	
CO ₂ 排出量の削減	全体 CO ₂ の排出量 kg-CO ₂		1,196,066	1,132,763	1,120,839	1,108,916	
	内訳	化石燃料 kg-CO ₂	1,161,641	1,103,559	1,091,942	1,080,326	
		購入電力 kg-CO ₂	34,425	29,204	28,897	28,590	
		排出係数	0.486	東京電力エナジーパートナー 2020年度(0.434)で仮算出			
	収集運搬量トン当たりの化石燃料の削減 kg-CO ₂ / t			16.9	5% 削減 16.1	6% 削減 15.9	7% 削減 15.7
		収集運搬量 t		68,608	-	-	-
	燃料消費量	CNG	m ³	55,724	-	-	-
		LP	m ³	23,325	-	-	-
		ガソリン	ℓ	41,009	-	-	-
		軽油	ℓ	306,362	-	-	-
	電力消費量 kWh			70,833	5% 削減 67,291	6% 削減 66,583	7% 削減 65,875
		節水 m ³		2,566	5% 削減 2,438	6% 削減 2,412	7% 削減 2,386
上水使用量の削減	コピー使用量の抑制 (枚)		48,583	5% 削減 46,154	6% 削減 45,668	7% 削減 45,182	
	従業員の出す生活ゴミ t(トン)		16.6	5% 削減 15.82	6% 削減 15.65	7% 削減 15.48	
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進							

環境目標（全社）

株式会社環境システムサービス

作成日	2021.2.1
作成者	佐藤

No.	環境方針 (項目を簡略に記述)	環境目標	基準値 (2011年)	年度目標		
				2021年度	2022年度	2023年度
4	受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	エコドライブの実践	5.5点	7.7点	7.9点	8.1点
		タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的実施	6.5点	7.6点	7.7点	7.8点
		騒音や排ガスを抑えるための適正な車両整備の実施	5.5点	7.7点	7.9点	8.1点
		効率的な車両運行計画	6.0点	7.1点	7.2点	7.3点
		排ガスや燃費を考慮した車両購入 (CNG車→低燃費ディーゼル車)	優先購入	低燃費 ディーゼル車 優先購入	低燃費 ディーゼル車 優先購入	低燃費 ディーゼル車 優先購入

2020年（年間）実績表 全社

日付	2021.10.01
作成者	佐藤

環境方針	環境目標	基準値 (2016年)	2018年 実績	2019年 実績	2020年 目標	2020年 実績	評価	コメント	
CO ₂ 排出量の削減	全体 CO ₂ の排出量 kg-CO ₂	1,196,066	1,240,803	1,246,324	1,144,687	1,033,532	-		
	内訳	化石燃料 kg-CO ₂	1,161,641	1,212,269	1,215,240	1,115,175	1,000,280	-	目標比 89%
		購入電力 kg-CO ₂	34,425	28,534	31,084	29,512	33,252	-	目標比 112%
		排出係数	0.486	0.455	0.441	<small>東京電力エナジーパートナー2020年度係数</small> 0.434			
	収集運搬量トン当たりの化石燃料の削減 kg-CO ₂ / t	16.9	18.03	17.70	対基準年 4% 削減 16.3	14.37	○	目標比 88% コロナ禍で廃プラ収集 が減り、可燃ゴミが増 えたため効率が大幅 に改善し、目標達成	
	収集運搬量 t	68,608	67,244	68,642		69,587			
	燃料消費量	CNG m ³	55,724	15,443	12,202		8,863	-	
		LP m ³	23,325	20,323	23,061		11,993		
		ガソリン ℓ	41,009	41,733	38,796		36,815		
		軽油 ℓ	306,362	364,478	364,335		341,436		
電力消費量 kWh	70,833	62,712	70,485	対基準年 4% 削減 67,999	76,618	×	目標比 112% エアコン稼働の台数 や時間が増えたため、 節電努力にもかかわらず 目標超過		
上水使用量の削減	節水 m ³	2,566	1,900	1,905	対基準年 4% 削減 2,463	2,403	○	目標比 97% 洗車時の節水努力に より目標達成	
	(参考) 雨水・井戸水使用(m ³)	3,314	1,095	1,508		1,132	-	洗浄・給水作業に使用	
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	コピー使用量の抑制 (枚)	48,583	46,895	39,959	対基準年 4% 削減 46,640	50,426	×	目標比 108% 障がい者の業務遂行 に必要なコピーにより 目標を大幅に超過	
	従業員の出す生活ゴミ t (トン)	16.6	21.0	11.3	対基準年 4% 削減 15.98	27.33	×	目標比 171% 熱中症対策としての ペット飲料配布や書 類廃棄が増えて目標 超過	

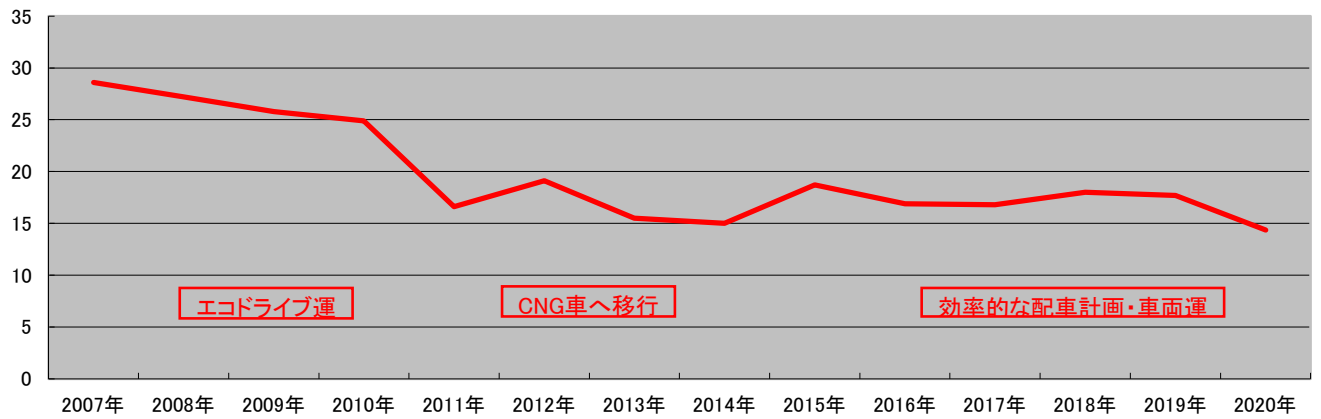
2020年（年間）実績表

全社

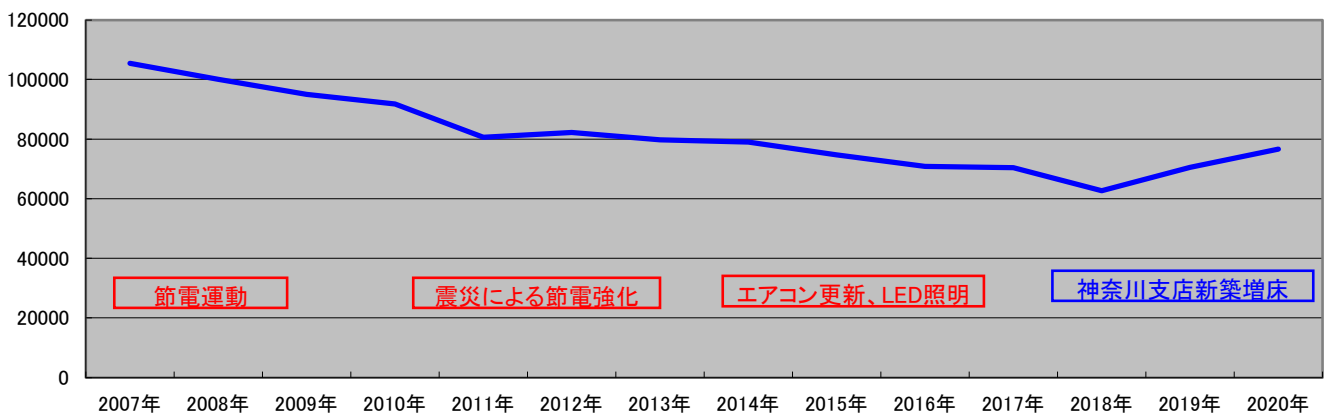
日付	2021.2.1
作成者	佐藤

No.	環境方針 (項目を簡略に 記述)	環境目標	基準値 (2011年)	2018年 実績	2019年 実績	2020年 目標	2020年 実績	評価	コメント
5	受託した お産業 ける廃 環境物 配の 収集 運搬に 慮	エコドライブの実践	5.5点	6.9点	7.1点	7.5点	7.3点	△	エコ運転が定着している。更なる向上に努めた
		タイヤの空気圧を 適正に保つ点検を 定期的実施	6.5点	7.5点	7.3点	7.5点	7.3点	△	日常点検が定着してきているので、継続したい
		騒音や排ガスを抑 えるための適正な 車輦整備の実施	5.5点	7.3点	7.4点	7.5点	7.5点	○	整備担当者の取組みにより維持できている
		効率的な車輦運行 計画	6.0点	7.7点	8.5点	7.0点	9.2点	○	人手不足もあいまって、著しく向上した
		排ガスや燃費を考 慮した車輦購入 (CNG車→低燃費ディー ゼル車)	優先購入	低燃費ディー ゼル車 2台	低燃費ディー ゼル車 4台	優先購入	低燃費 ディーゼル車 16台	○	環境負荷を減らす車輦を優先して購入している

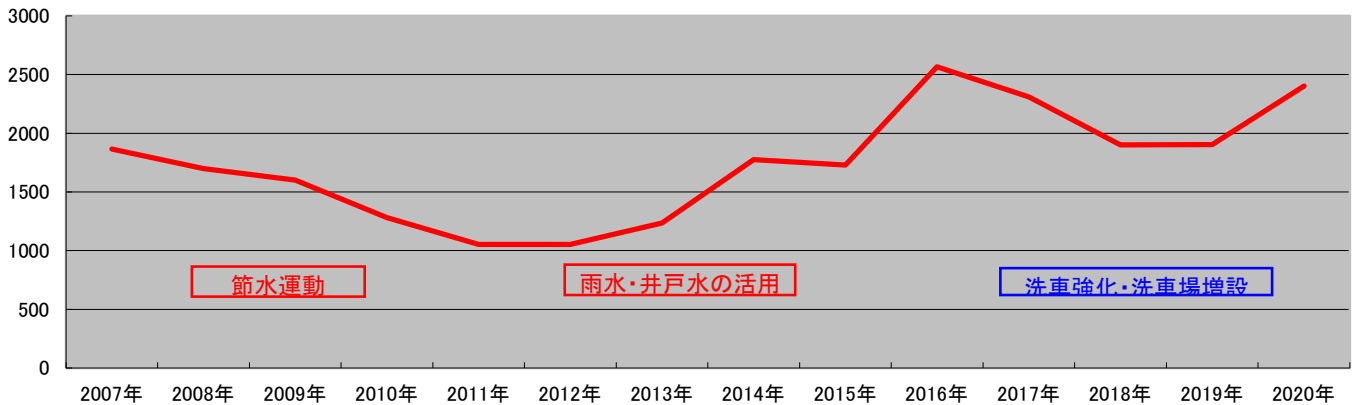
【全社】収集運搬1トン当たりのCO₂排出量(Kg-CO₂)



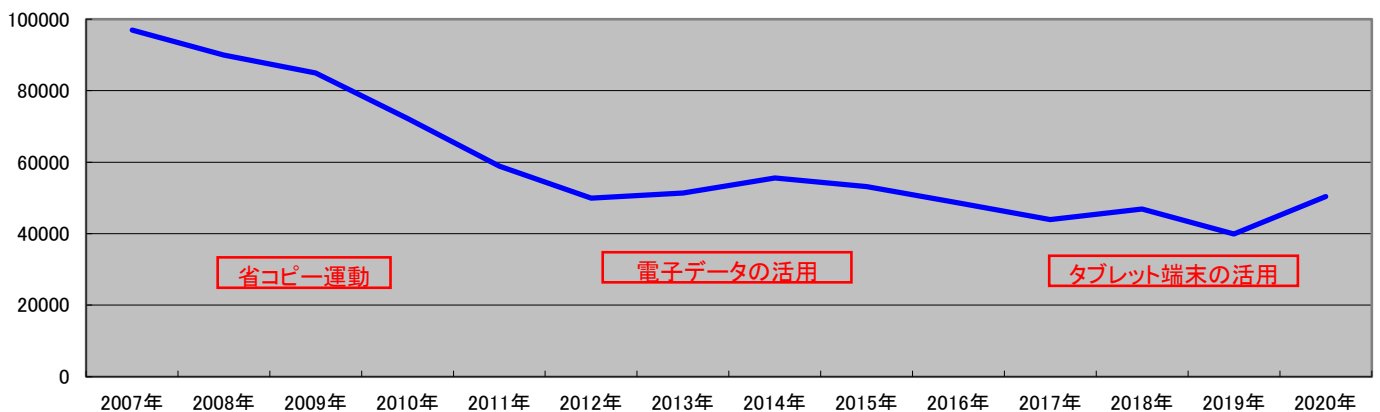
【全社】電力消費量(kWh)



【全社】上水使用量(m³)



【全社】コピー使用量(枚)



環境活動の取組内容と結果の評価

No	項目	目標	実施方法	評価
1	CO ₂ 排出量の削減	運搬量に対する化石燃料の使用削減	燃費運動・エコドライブ	△
			事故内容分析、再発防止教育	○
			車両整備	○
			急(発進・加速)のつく操作をしない	○
		電力消費量の削減	空調適温化(冷房26℃、暖房22℃)、フィルタ清掃	○
			必要な区域・時間帯を限定	△
			照明の適正化、蛍光管カバー清掃	○
			すだれ・扇風機・打ち水の活用	○
2	上水使用量の削減	節水、水の効率的利用	洗車場の整備・清掃	○
			洗車手順の遵守	○
			洗濯の使用削減	○
			雨水・地下水の活用	○
3	廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	紙使用量の抑制	会議用資料・事務書類の簡素化	△
			コピー調査票による実態把握	○
			使用済み用紙の裏紙の利用	○
			電子メディア・タブレット利用によるペーパーレス化	○
		紙・缶・ビン・プラスチックの分別回収	分別・リサイクル	○
			シュレッダー使用を機密文書に限定	○
4	受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	環境負荷の軽減	書類の廃棄管理強化	△
			エコドライブの実践	△
			タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的実施	○
			騒音や排ガス抑制のための適正な車両整備実施	○
			効率的な車両運行計画	○
排ガスや燃費を考慮した車両(低燃費ディーゼル車)購入	○			

環境活動の次年度の取組み内容

2017年に目標値を再設定して4年目となった当年度は、コロナ禍の影響や業務のウエイト変化もあり、3項目において目標を達成できませんでした。

2021年度も引続きコロナ禍の影響を受ける中で、業務ウエイトの変化も大きくなることから、2020～2021年実績値をベースに2022年から新たな目標値を設定して取組内容を見直す準備を進め、なおいっそうの環境負荷の低減に努めてまいります。

環境関連法規等の遵守状況

当社に適用される環境関連法規は下記の通りであり、確認の結果、違反はありませんでした。

また、係争している訴訟及び近隣からの苦情はありません。

No.	関連法規等	評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	遵守
2	家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	遵守
3	自動車NOx. PM法	遵守
4	環境確保条例(都)	遵守
5	都廃棄物条例	遵守
6	産業廃棄物業者の実績報告に係る要綱	遵守
7	自動車リサイクル法	遵守
8	貨物自動車運送事業輸送安全規則	遵守
9	貨物自動車運送事業法	遵守
10	道路運送車両法	遵守
11	道路法	遵守
12	道路交通法	遵守
13	道路車両管理法	遵守
14	浄化槽法	遵守
15	悪臭防止法	遵守
16	消防法	遵守
17	高圧ガス保安法	遵守
18	フロン排出抑制法	遵守
19	特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(オフロード法)	遵守

経営者による全体の評価と見直し

経営者	管理責任者
代表取締役 加藤 慎次郎	佐藤

1 見直しのための情報

【参照資料】マネージメントレビュー報告書より抜粋

	見直し年月日	2021. 6. 1					
評価・課題	1 環境経営システムの完成度						
	2020年6月の更新審査における指摘事項に対し、 A判定4項目のうち、緊急事態対応に次年度より新訓練が追加されたのを確認しました。 基準値見直しについては、コロナ禍の影響を踏まえて検討継続 新評価項目追加については、課題として早急に検討の必要があると判断します。 検討課題はあるものの、安定したシステム運用が継続されていると判断します。						
	2 環境目標の達成度						
		項目	単位	目標	実績	コメント	目標比
	①	運搬量に対する化石燃料	kg-CO ₂ /t	16.30	14.37	コロナ禍で排出廃棄物の割合が変わり運搬効率が向上	88%
	②	電気	kWh	67,999	76,618	業務量増大により、 目標超過	112%
	③	上水	m ³	2,463	2,403	洗車時の節水努力が継続	97%
	④	コピー	枚	46,640	50,426	コピーが必要な業務が増え、 目標超過	108%
	⑤	自社廃棄物	t	15.98	27.33	夏場の飲料水支給により、 目標超過	171%
	⑥	収集運搬時の環境配慮	(各項目ごとに目標点を設定)		全社的な配車運用が定着		-
3 法規制の遵守							
当社に適用される法規は、廃棄物関係・労働衛生関係であるが、法令に基づき適切に対応しており、違反はない。							
4 外部からの苦情・要望							
全社で11件(本社6件、神奈川支店3件、町田営業所1件)のクレームが発生した。中にはやむを得ないものもある一方で、自らの行動や効率を優先し、市民や周囲への配慮が欠けているのが主な原因である。特定の社員がトラブルを起こす傾向も見られ、再発防止教育だけでなく配置転換などの措置の検討も必要である。							
5 内部監査							
発生した車両事故やクレームだけでなく、過去事例をもとにした再発防止教育が以前にも増して実施されているのを確認するなど内部監査の充実が見られる。							

2 前回の見直し指示に対する結果評価

神奈川支店の電力使用量の基準値見直し 「収集運搬量トン当たりの化石燃料の削減」 について実現可能な対策の検討	結果として、コロナ禍の影響もあって対策が取られなかった。 ただし、2020～2021年はコロナ禍で従来とは異なる事業活動になった だけでなく、従来からの業務内容のウエイト変化など基準値見直しの 必要性は神奈川支店の電力使用量だけに止まらなくなってきているので、 2021年実績値の変化を踏まえて基準値の再設定を検討すること。
--	--

3 今回の見直し指示

環境目標各項目について基準値の見直し 基準値再設定間隔のルール化の検討	2020～2021年実績値の変化を踏まえて2022年活動より基準値を 再設定すること。 今後は事業活動の内容やウエイトが大きく変化することが見込まれる。 基準値と実績値に乖離が生じて目標超過が続き、取り組み活動自体が 停滞しないよう5年ごとに基準値を再設定するようルール化を検討すること。
--	--